

中学校再編に関わる保護者意見交換会の概要

【篠島地区】

日 時 令和7年3月10日（月） 午後7時00分～午後7時55分
場 所 篠島開発総合センター 集会室
参加者 16名

主な意見・質問

○南知多中学校新校舎建設計画について（資料1）

質疑なし

○中学校再編（学校統合）に関するアンケート調査について（資料2）

Q：アンケートのイに、早くて令和9年度とありますが、以前は、早くて令和10年だと伺っていたのですが、なぜ令和9年になるのですか。以前の意見交換会の時に、令和10年に統合するとなったら、令和8年までに決めておかないといけないという話を聞いたので、なぜ早くて令和9年なのですか。

A：イの令和9年度というのは、例えば今年度中に南知多中学校に行きたい、そういう意見が多い場合、準備する期間が必要ですので、すぐに準備して令和9年度が最短ですという意味のイです。以前の、令和10年度に新校舎ができるという話の中で、ウで、当初計画通りの令和10年がいいのではないかという意見があると思い、選択肢の中で令和10年というものも設けさせていただきました。

補足：令和7年度にアンケートを行いますので、アンケート結果をまとめて地域の方とお話をして、こういう結果でしたとお示しをしてから準備を進めて行くこととなります。そうすると、次の年、令和8年度にはどうしても間に合いません。また、学校の先生方も異動してきて1年でまた異動となるということが起こってはいけないので、そういう意味で、どれだけ急いでも令和9年度が一番早くなるということです。令和10年度に新校舎が出来たときというものについては、当時は一つの目標であったものですから、そちらを主に考えていたのですが、最近色々な意見を耳にするようになってきたため、少しでも早くという意見も一つ選択できるように設定をしました。これが最短です。それから、前から目標にしていた令和10年度までということ、次は令和15年度開校予定ですが、それより前という選択肢もあるかもしれません。令和15年度ではなくて、それまでに皆さんの意見がまとまったというのも入れることは出来るかもしれません。このアンケートについては案として出しておりますので、色々な意見をいただけたらと思います。

Q：今の話も含めてですが、そのアンケートで統合をするかしないかが決まっていくということですか。この1回のアンケートで、多数決とかで統合の方が多かったら、統

合に話が進むということですか。

A：これはあくまでもアンケートですので、これで決定という訳ではありません。このアンケート結果をまとめたもので、また意見交換をしたいと思っています。前回の意見交換会の時にもあったのですが、統合に反対という方もいらっしゃるのですが、その意見も大事にしたいですし、統合に賛成という意見の方も中にはいらっしゃるものですから、そういうお気持ちも大事にしなければいけません。両方を考えなければいけないので、皆さんがどういう気持ちでいるのか知ってもらう意味で、このアンケートをしたいと考えています。

Q：選択肢に、自分の子どもが、みんなと一緒にじゃなくても行きたいという希望が出たときに南知多中に行けるという選択肢は無いのですか。

A：そういう選択肢も、入れていいのであれば入れたいと思います。前回の意見交換会の時に、みんなで統合を決めて、同じタイミングで動くのではなく、それよりも前の段階で希望する人がいるのであればそういう意見は認めてほしいという意見がありました。ちょっとバラバラになってしまうので、教育委員会としては、それは避けたいと思っています。同じ篠島で生活している子の中で、南知多中学校へ通う子と篠島中学校に通う子が分かれてしまうということは出来れば避けたい気持ちはもちろんあるのですが、地区の中でそういう少数意見も大事にして南知多中学校へ通わせてやってくれという意見にまとまってくるようであれば、その意見を尊重したいとお答えをしました。ただ、アンケートに今回それを入れようかどうか迷ったのですが、今回はとにかく時期だけにしました。もし入れてもいいというのであれば、そういう選択肢も入れたいと思います。またこの後ご意見を頂けたらと思います。

Q：このアンケートは、早ければ令和9年統合だが、中学生まで取るのか。

A：アンケートを取るのは、来年度になった時に、中学生から保育園に入る前の子も含めて、保護者を中心に全部取りたいと思います。兄弟がいる方については、年によっても考え方が違うと思いますので、2人兄弟がいるのであれば、それぞれで答えられるようにしたいと思います。来年度の中学校3年生以下、全部の子どもたちの保護者が対象となります。

補足：例えば、兄弟が何人かいる場合につきまして、それぞれ1人ずつの設問に対して答えてくださいと言いました。アンケート調査の（案）のものは兄弟がいた場合、1回の回答という形になっていますので、ここはまた協議させていただきたいと思います。保護者1人1票という考えがいいのか、お子さんが3人いるのであれば、3人とも考え方が違いますし、時期が違うので、1人ずつ答えた方がいいのかということについて、また皆さんと検討させていただけたらと思います。

例えば、小4のお子さんと、小2のお子さんで考えが違うこともあると思います。保護者の方が自分の考えで答えていただくのではなくて、お子さんと話をさせていただきながら、その子の意見と保護者の意見を考えたものでアンケートに答えていただきたいと思います。

Q：アンケートの話とはずれるかもしれないのですが、統合の時期についての、アとオの、「ずっと篠島中学校のままだがよい」と「現在の校舎が使用できるまで篠島中学校がよい」となった場合、もし令和22年頃に、その時に安全面を考慮して使えなくなるとなった場合、強制的に統合になるのですか。

A：正直言いまして、その時に新しく校舎を造れるかと言われれば、正直どうなのかという思いはあります。今の人口の減少を見ていると、令和22年度に正直どれだけお子さんがいらっしゃるか分からない状況です。前回の意見交換会の時、資料として南知多町の人口推計を付けさせていただきました。それによりますと、令和5年度に南知多町全体で生まれた子どもは40名でした。現在小学校が5校ありますので、平均しても1校あたり8名です。令和6年度に生まれる子どもは、推測ですが、40名を切ってくると思います。この状況を考えたときに、これからも出生数は下がっていくという考え方をしてはいけないとは思いますが、今後、例えば令和22年度に各学年1クラスでいけるものなのか、それとも複式学級になるのか、正直、今後のことなので掴めません。ただ現状を推察する限りにおいて、正直学年が保持できるかどうか分からない状況でありますので、令和22年度以降も篠島中学校でというのは正直なかなか難しいのかなという思いは個人的にはあります。

Q：それも踏まえたうえで、今の校舎がどれくらいまで使える予定でというのを、多分みんな分からないと思うので、それもみんなに伝えとか、アンケートに書かしたほうが、後々統合になるのなら、早くしておいた方がいいという人もいるかもしれない。その意見を入れた方がいいと思います。

A：ありがとうございます。きちんと調べて、それをアンケートの資料として分かるようにしてお聞きしたいと思います。

○中学校再編に関する意見交換（資料3）

質疑なし

○その他

Q：アンケート調査が、何パーセントになったら、みんな集めて、賛否を問うのか。

A：このアンケートは、時期で切っていますので、例えば、イ、できるだけ早く統合した方がよいと答えた方が30%いたとします。それから、ウ、令和10年度の当初計画時に統合がよいという方が10%あったとすると、加算して40%となります。それから、エ、エとウの間に、もう1つ入れようかとは思いますが、この間でも希望があれば統合について動いて行った方がいいと思いますので、こうやって、イ・ウ・エという風に順番に加算して行って、50%を超えた段階になったら、この時期に統合したいというのを案としてお示しをしたいと考えています。